

令和7年度 第3回 鳥取市市民自治推進委員会

日時 令和7年11月14日（金）10:00～12:00

場所 市役所本庁舎3階第1会議室

— 次 第 —

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 事

(1)審査事項

- ① 市民活動表彰の審査について

【資料1】

(2)協議事項

- ① 参画と協働のまちづくりフォーラムについて

【資料2】

(3)その他

4 閉 会

鳥取市市民自治推進委員会委員（～R9.3.31 まで）

（５０音順）

氏 名	所 属 等	区分
あだち ゆ き 安達 由紀	公募委員	公募による者
いながき ひろき 稲垣 宏樹	公募委員	公募による者
こうだ し の 甲田 紫乃	鳥取環境大学環境学部准教授	学識経験のある者
さとう まさし 佐藤 匡	鳥取大学地域学部准教授	学識経験のある者
しみず あやこ 清水 綾子	鳥取商工会議所 地域・経済振興部 経済振興課 課長補佐	民間団体に属する者
じょうの かすみ 城野 和実	（社福）鳥取市社会福祉協議会 地域支え合い支援課 課長	民間団体に属する者
すすき つたお 鈴木 伝男	公募委員	公募による者
つばき よしひろ 椿 善裕	（公財）とっとり県民活動活性化センター 企画員	民間団体に属する者
なかがわ げんよう 中川 玄洋	（特非）bankup 代表理事	民間団体に属する者
にしはら まきお 西原 牧夫	鳥取市自治連合会 副会長	民間団体に属する者

参画と協働のまちづくりフォーラム 検討資料

1

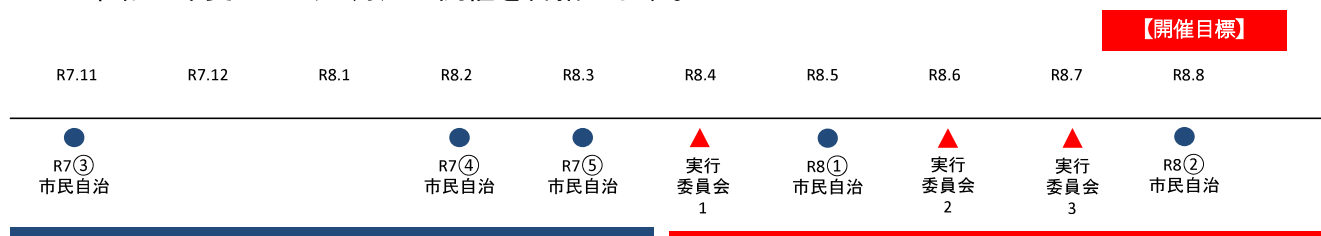
アジェンダ

- 1 スケジュール（案）について
- 2 前回のふりかえり
- 3 フォーラムのテーマ・方向性・
対象者についての検討

1 スケジュール（案）について

■ 市民自治推進委員会では、フォーラムの骨子を審議します。

■ 実行委員会では、検討された骨子をもとに開催に向けた準備・調整を行い、令和8年夏ごろ（8月）の開催を目指します。



市民自治推進委員会での検討・審議

- (1) フォーラムのテーマ・コンセプトの検討
- (2) 参加対象者の検討
- (3) フォーラム構成の検討
(プログラム・講師等)
- (4) 開催時期・会場の選定
- (5) 実行委員会の体制の決定
(委員長・外部委員等)

実行委員会での準備・調整・実施

- (1) 予算配分の決定
- (2) 実施に向けた各種手配・調整
(会場手配・出演者調整・物品調達等)
- (3) 広報活動
- (4) フォーラムの運営
- (5) 振り返り・活動報告

3

1 スケジュール（案）について

■ 本日の目的

○ 参画と協働のまちづくりフォーラムのテーマの決定

○ 参画と協働のまちづくりフォーラムの方向性と対象者の決定

参画と協働のまちづくりフォーラムを通して

(テーマ) について

(ターゲット) のみなさんに、(メッセージ) を伝える。

4

2 前回の振り返り

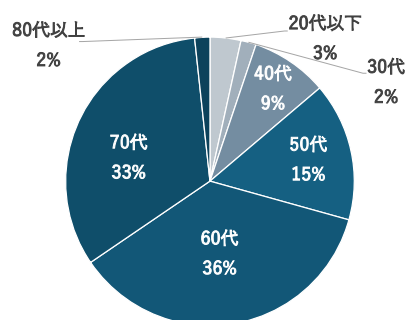
「参画と協働のまちづくりフォーラム」の目的

市民一人ひとりが真に豊かに暮らせる地域社会を目指すため、**市民参画と市民活動の推進に向けた機運を高める**とともに、参画と協働のまちづくりの重要性について考え、**協働意識の向上**を図る。

前回の開催をふまえたフォーラムの課題

- ・幅広い市民のみなさんが参加しやすいテーマ設定
- ・様々な立場の市民のみなさんが集えるフォーラムへ

令和6年度フォーラムの参加者年代別割合
(アンケート回答者のみ)



5

2 前回の振り返り

第2回 市民自治推進委員会では、フォーラムの方向性についてご意見いただき、おもに、2つのキーワードが挙げられました。



デジタルと共生する地域コミュニティ

- ・デジタルツールを活用して住民参画や新たな地域への関わり方が期待できる
- ・これまでのフォーラムに参加のなかった層の市民を会場に呼べる
- ・米子市旗ヶ崎二区自治会の事例（公式LINEアカウントの活用）



地域における防災の取組

- ・定期的な意識付けが必要
- ・防災の観点から地域コミュニティを考える視点は大切

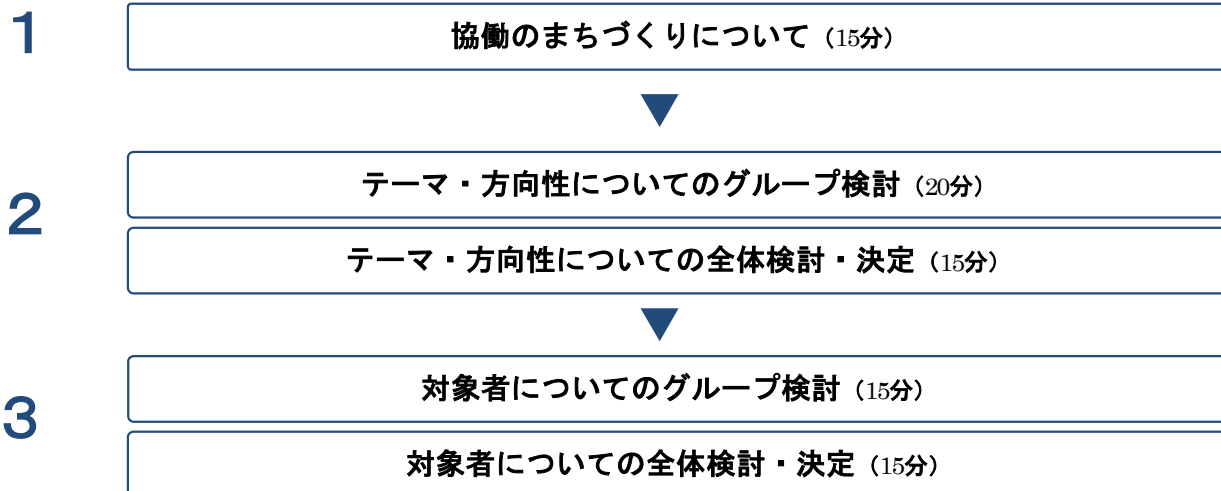
【その他のキーワード】

多文化共生 若者と地域の未来づくり 社会の関心が高いテーマ
誰もが興味を持てるテーマ

6

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

■ 検討の流れ



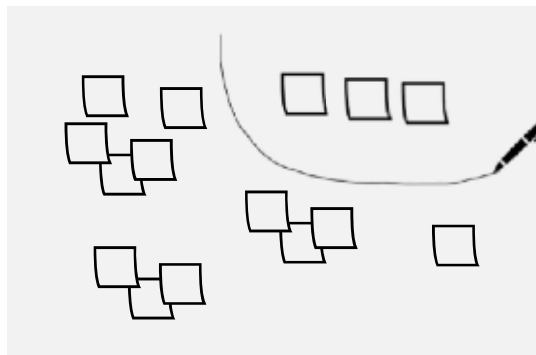
7

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

■ グループ検討について

○ グループに分かれて検討します。

○ 付箋紙・マジック・貼り付け用台紙を用意していますのでグループ内の意見の可視化・整理・取りまとめ等にご活用ください。



8

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

1 | 協働のまちづくりとは？

「協働のまちづくり」とは

市民と市が互いの活動や特性などを尊重し、共通の目的の達成に向けて、それぞれの役割や責務などを果たしながら互いに協力してまちづくりを行うこと。



公共的課題の解決・地域の実情に合わせたまちづくりに取り組むことによって豊かな地域社会を創造を目指します。

9

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

【参考】本市におけるまちづくりの課題紹介

地域活動団体（地域コミュニティ）関係

（まちづくり協議会）

- ・地域活動における人材確保につながる取組
- ・活動や地域運営の多様化をふまえた支援

（自治会）

- ・規約整備や活動のデジタル化等による幅広い層が参加しやすい組織づくり
- ・自治会役員の高齢化や担い手不足
- ・自治会加入率の低下
- ・自治会の負担軽減（事業や組織のあり方の整理等）

協働のまちづくりガイドライン・過去の「参画と協働のまちづくりの推進に関する意見書」を参照して作成

10

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

【参考】本市におけるまちづくりの課題紹介

非営利活動団体（テーマコミュニティ）関係

- ・会員の高齢化や会員数の減少が懸念される団体が増加傾向
- ・団体同士のネットワークづくりやお互いを知る機会の創出
- ・自立して活動を継続できる環境づくり

ボランティア活動関係

- ・社会情勢を捉えた市民のボランティアニーズの掘り起こし
- ・地域課題や社会課題の解決につながる多様な活動のあり方の模索

協働のまちづくりガイドライン・過去の「参画と協働のまちづくりの推進に関する意見書」を参照して作成

13

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

【参考】まちづくりの各主体の課題（NPO法人）

NPO法人が抱える課題

【認証法人】

第1位 人材の確保や教育（65.6%）

第2位 後継者の不足（44.5%）

第3位 収入源の多様化（39.8%）

【認定・特例認定法人】

第1位 人材の確保や教育（70.6%）

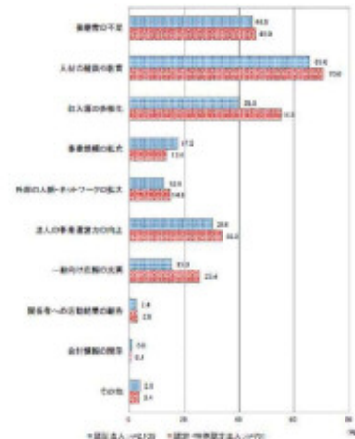
第2位 収入源の多様化（54.8%）

第3位 後継者の不足（45.9%）

【参考資料】 内閣府 「2023年度（令和5年度）特定非営利活動法人に関する実態調査報告書」より引用

【4】抱える課題
各法人が抱える課題についてみると、認証法人では、「人材の確保や教育」が65.6%、「後継者の不足」が44.5%、「収入源の多様化」が39.8%の順となっている。認定・特例認定法人では、「人材の確保や教育」が70.6%、「収入源の多様化」が54.8%、「後継者の不足」が45.9%の順となり、課題は高くなる傾向となっている。【調査票18への掲載】

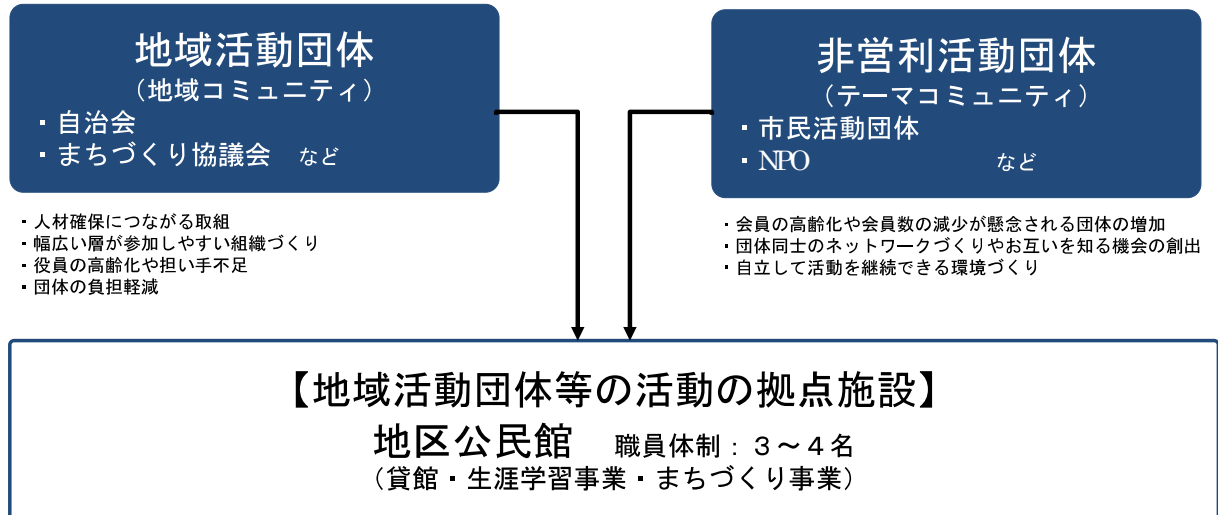
【図表 30】抱える課題（3つまでの複数回答）



14

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

【参考】地区公民館を拠点とした協働のまちづくり



15

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

テーマ・メッセージについてのグループ検討 (20分)

参画と協働のまちづくりフォーラムの テーマ・メッセージについて

- ・相手の意見を尊重
- ・積極的な発言
- ・他の人の意見へのあいのりも歓迎
- ・発言は短く一度に1つ

16

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

■ テーマ・メッセージについての全体検討・決定（15分）

参画と協働のまちづくりフォーラムの テーマ・メッセージについて

参画と協働のまちづくりフォーラムを通して
（テーマ）について
（ターゲット）のみなさんに、**（メッセージ）**を伝える。

17

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

■ 対象者についてのグループ検討（15分）

参画と協働のまちづくりフォーラムの 対象者について

- 相手の意見を尊重
- 積極的な発言
- 他の人の意見へのあいのりも歓迎
- 発言は短く一度に1つ

18

3 フォーラムのテーマ・方向性・対象者について

■ 対象者についての全体検討・決定（15分）

参画と協働のまちづくりフォーラムの 対象者について

参画と協働のまちづくりフォーラムを通して
（テーマ）について
（ターゲット）のみなさんに、（メッセージ）を伝える。



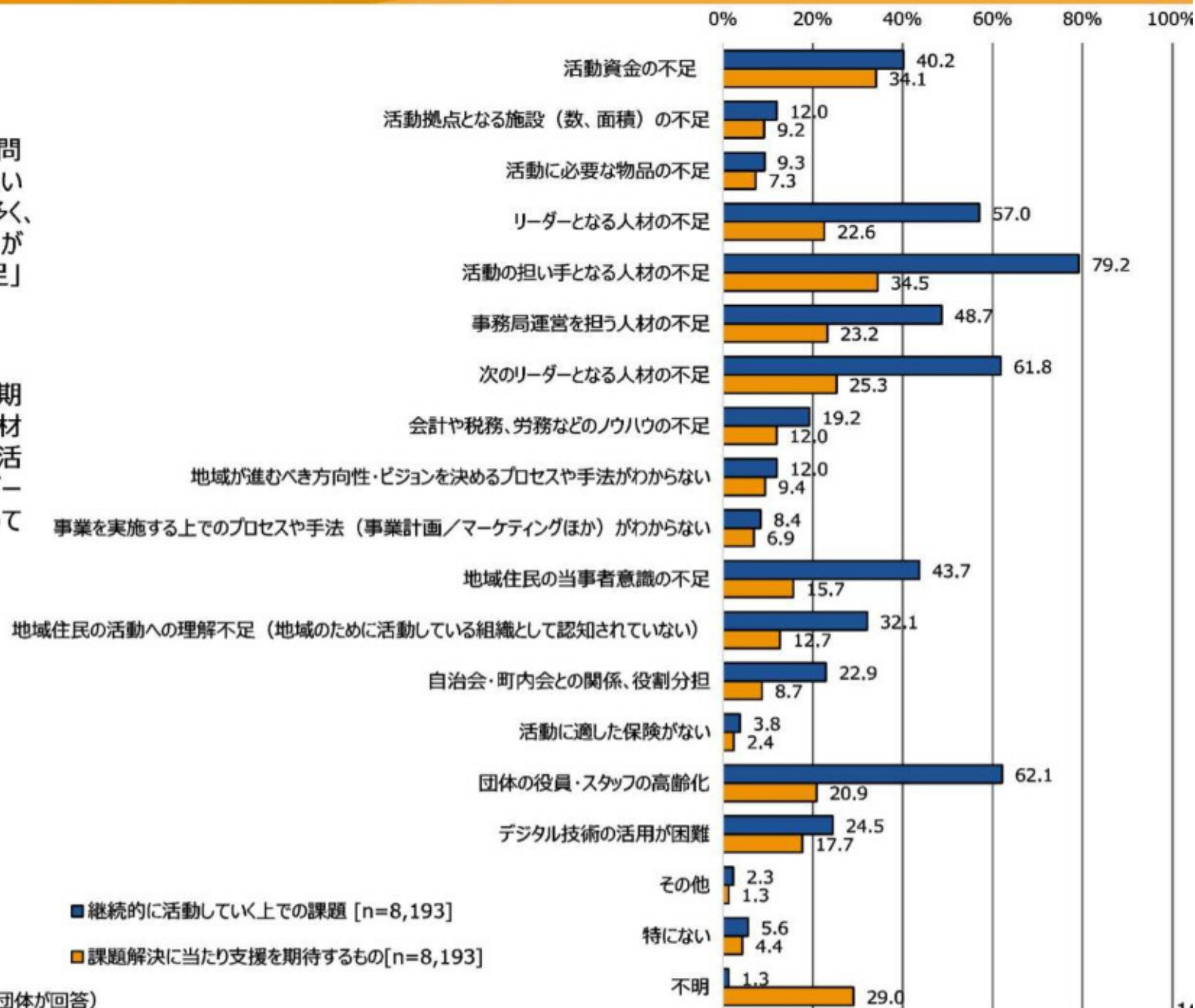
地域運営組織の形成及び持続的な運営 に関する調査研究事業 報告書

【実態把握調査結果の概要】

地域運営組織（RMO）の持続的な運営に向けた課題（問題）及び期待する支援

● 継続的に活動していく上で課題（問題）として考えていることは、「活動の担い手となる人材の不足」が79.2%と最も多く、次いで「団体の役員・スタッフの高齢化」が62.1%、「次のリーダーとなる人材の不足」が61.8%などとなっている。

● 課題（問題）解決に当たって支援を期待するものは、「活動の担い手となる人材の不足」が34.5%と最も多く、次いで「活動資金の不足」が34.1%、「次のリーダーとなる人材の不足」が25.3%などとなっている。



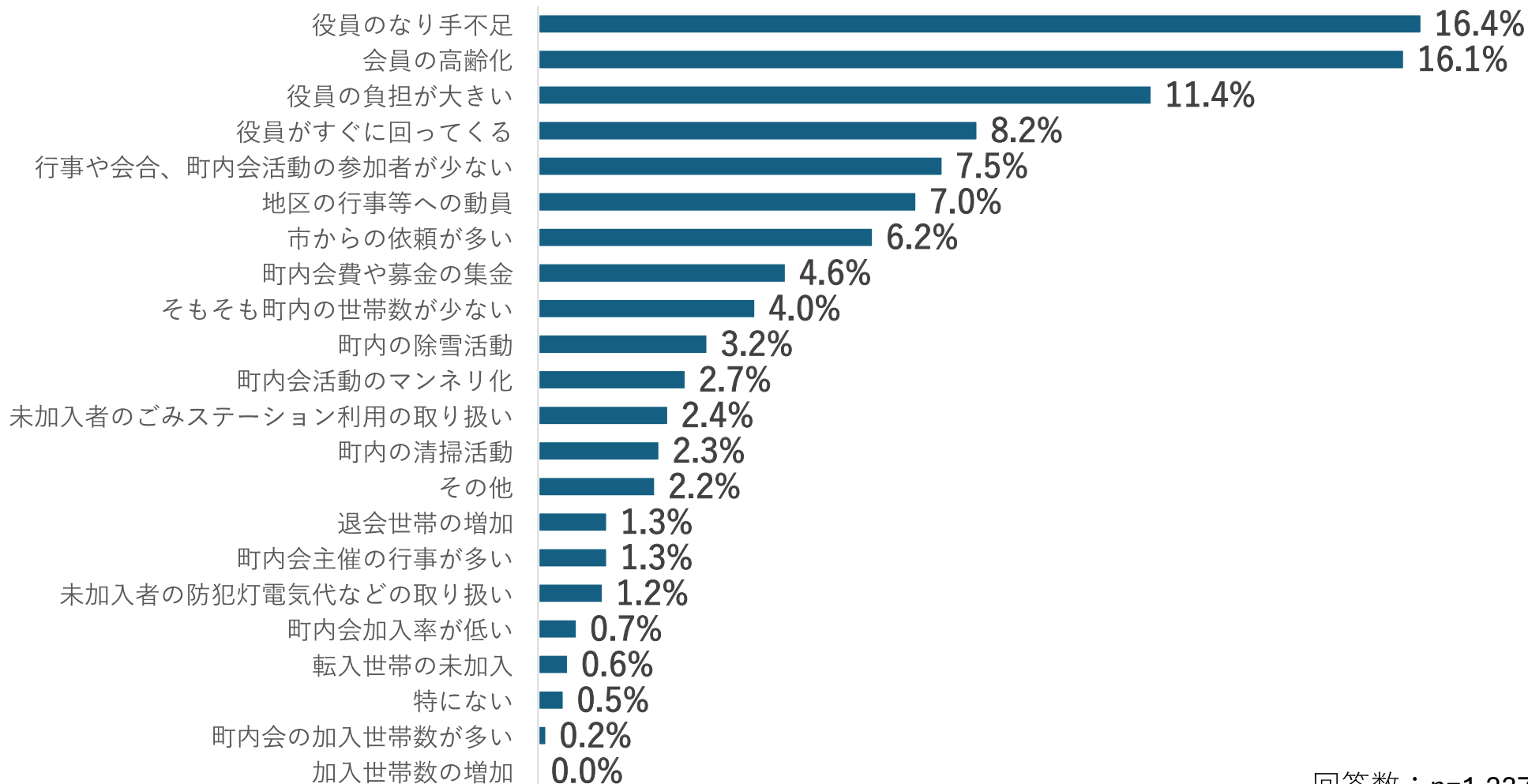
【参考資料 2】鳥取市「町内会運営に関するアンケート」

対象団体：鳥取市自治連合会加盟町内会

実施期間：令和 7 年10月10日（金）～10月31日（金）

回答町内会数：301町内会/821町内会

設問内容：「町内会運営で、特に負担や不満、課題だと思われることを教えてください。
（上位5つまで）」



回答数：n=1,237



2023 年度（令和 5 年度）
特定非営利活動法人に関する実態調査

報 告 書

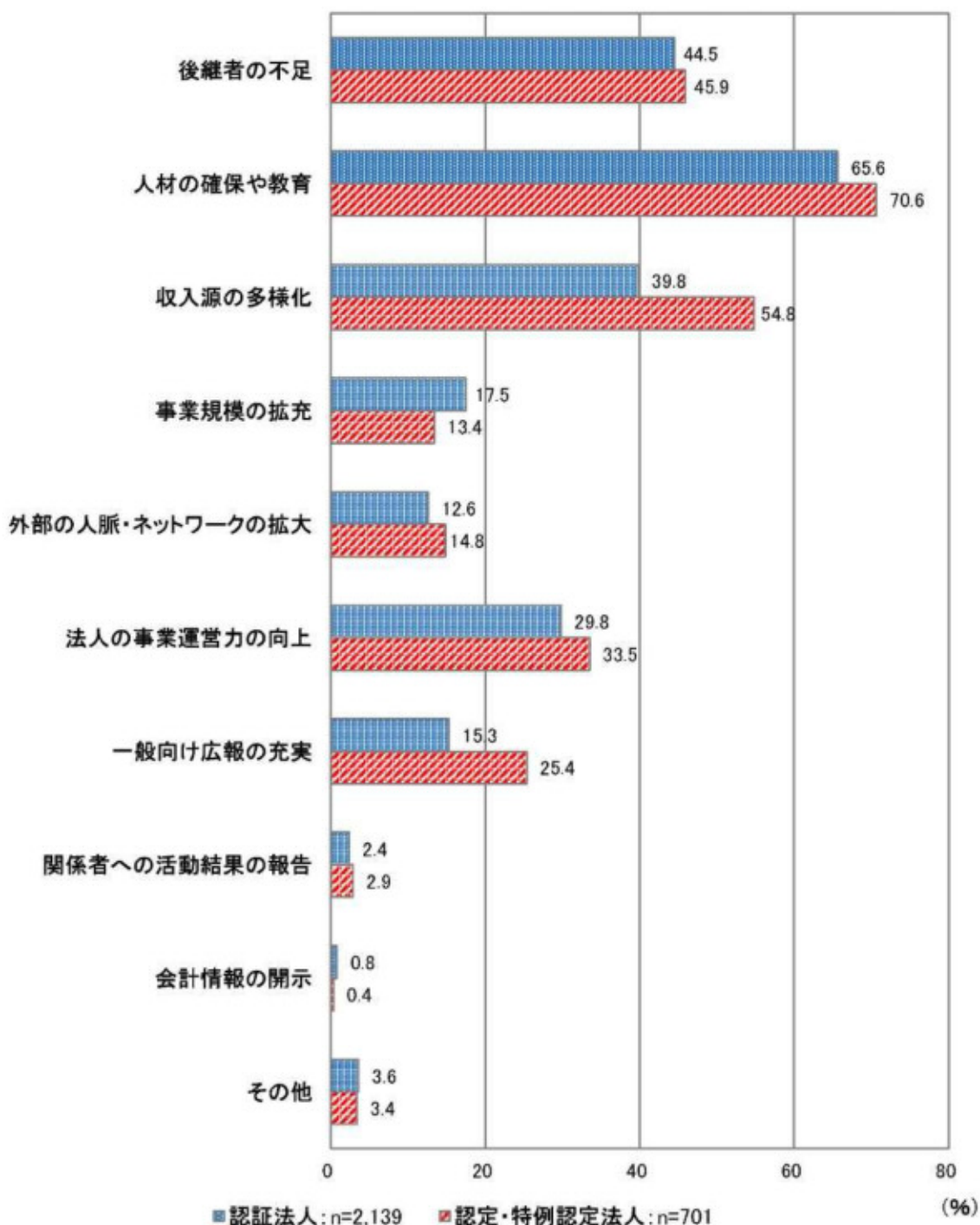
令和 6 年 3 月

内閣府

(4) 抱える課題

各法人が抱える課題についてみると、認証法人では、「人材の確保や教育」(65.6%)、「後継者の不足」(44.5%)、「収入源の多様化」(39.8%)の順となっている。認定・特例認定法人では、「人材の確保や教育」(70.6%)、「収入源の多様化」(54.8%)、「後継者の不足」(45.9%)の順となり、順序は異なるがこの3つが上位となっている。【調査票 Q5への回答】

【図表 10】抱える課題（3つまでの複数回答）



参考資料4

「参画と協働のまちづくりフォーラム」の実施状況について①

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
日時	平成21年1月30日(土)13時30分～16時00分	平成21年11月7日(土)13時30分～16時00分	平成23年1月22日(土)13時30分～16時10分
会場	鳥取市解放センター 大ホール	国府町中央公民館 多目的ホール	鳥取市民会館 大ホール
参加者	—	250人	200人
内容	<p>・開会 竹内鳥取市長</p> <p>・市民活動表彰 被表彰者(団体) 10人(団体)</p> <p>・活動事例発表 中嶋須美子 「民話が育んだ出会いとふれあい」 ○日和(えんぴより) 「しゃんしゃんで彩るふるさとづくり」</p> <p>・意見交換 テーマ:市民が主役のまちづくり 進行 大久保良隆(市民自治推進委員会委員長) パネラー 安倍幸伸((社)鳥取青年会議所会員) 小原み幸(鳥取市市民活動委員会委員) 福井正樹(若葉台地区まちづくり協議会 「まちづくりWAKABADAI」副会長) 林 由紀子(鳥取市副市長)</p> <p>・まとめ 家中 茂(フォーラム実行委員長)</p> <p>・閉会</p>	<p>・開会 林鳥取市副市長</p> <p>・市民活動表彰 被表彰者(団体) 4人(団体)</p> <p>・活動事例発表 村山千代子 「ハーモニーの音色に魅せられて」 愛・やすらぎ川柳実行委員会 実行委員 前田孝子 「愛・やすらぎ川柳」のあゆみ</p> <p>・アトラクション 国府東小学校「国府東太鼓」、「因幡の傘踊り」</p> <p>・講演 演題:二番丁地区コミュニティ協議会の取り組みについて 講師 高松市二番丁地区コミュニティ協議会 石田雄士会長、吉田治企画委員長</p> <p>・意見交換 テーマ:魅力と活力あるまちづくり 進行 大久保良隆(市民自治推進委員会委員長) パネラー 臼井宏昌(美保南地区まちづくり協議会事務局長) 山崎豪太郎(まちづくり・いきいき成器の会会長) 福山裕正(鳥取ふるさとUI[友愛]会会長) 助言者 石田雄士、吉田治</p> <p>・まとめ 大久保良隆(フォーラム実行委員長)</p> <p>・閉会</p>	<p>・開会 竹内鳥取市長</p> <p>・市民活動表彰 被表彰者(団体) 11人(団体)</p> <p>・活動事例発表 鳥取西地域キャラバンメイト連絡会 会長 山田節子 「高齢者の笑顔のために とともに手をつなぐ」 ・地域(みんな)の楽校(がっこう)づくりの会 前田伸二 「楽校づくりで散岐を元気に」</p> <p>・アトラクション 城北ファミリーバンド 「勇気100%」「ありがとう」「どんなときも」 中ノ郷ふるさとくらぶ 「さいとりさし」</p> <p>・講演 演題:「妖怪によるまちづくり・境港市観光協会の挑戦」 講師 境港市観光協会 会長 柘田知身氏</p> <p>・まとめ 大久保良隆(フォーラム実行委員長)</p> <p>・閉会</p>
事業費	336, 005円	452, 086円	424, 000円
実行委員会	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数15人)	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数15人)	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数11人)


「参画と協働のまちづくりフォーラム」の実施状況について②

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
日時	平成23年11月5日(土)12時30分～16時10分	平成24年12月2日(日)13時00分～16時15分	平成25年12月7日(土)12時30分～16時00分
会場	河原町中央公民館 大講堂	さざんか会館 市民活動フェスタと合同開催	さざんか会館 市民活動フェスタと合同開催
参加者	170人	650人(全体)	800人(全体)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 坂本悦子実行委員長 ・市民活動表彰 被表彰者(団体) 5人(団体) ・アトラクション ユウト(吉本興業 鳥取に住みます芸人) ・パネルディスカッション テーマ:「中山間地域を元気に! 若い世代のまちづくり実践」 パネリスト 谷村敬子(カップパ手話サークル会長) 鳥谷一弘(グリーンツーリズム用瀬会長) 金田 透(金田ありのみ農園) 水川侑也(えんがわ事業実行委員会前委員長) コーディネーター 竹川俊夫(鳥取大学地域学部准教授) ・まとめ 大久保良隆(鳥取市市民自治推進委員会委員長) ・抽選会 「鳥取南部マルシェ」出店団体及びユウトさんの協力 ・閉会 	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 竹内房男実行委員長、竹内鳥取市長 ・オープニングイベント ○日和(えんぴより) しゃんしゃん踊り ・市民活動表彰 被表彰者(団体) 7人(団体) ・活動事例発表 河原町民俗行事を語る会 会長 谷 幸彦(市民活動表彰団体) 「河原町の民俗行事」 ・(特)いんしゅう鹿野まちづくり協議会 会長 佐々木 千代子 「いんしゅう鹿野のまちづくり」 ・アトラクション 警察犬「カリンとフーガ」 じゃんけん大会 ・閉会 	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 竹内房男実行委員長、竹内鳥取市長 ・オープニングアトラクション 鳥取JAZZ実行委員会 JAZZコンサート ・市民活動表彰 被表彰者 2人 ・パネルディスカッション 「住みよいまちづくりに向けて」～防災について考える～ (パネリスト) 土師 高文氏(ほっと大正まちづくり協議会会長) 諸家 紀子氏(鳥取県ろうあ団体連合会事務局次長) 富山 茂氏(鳥取市防災調整監危機管理課長) 中島 陽一氏(鳥取市福祉保健部次長兼高齢社会課長) (コーディネーター) 松原 雄平氏(鳥取大学工学部付属地域安全工学センター長) (アドバイザー) 竹内功鳥取市長 ・アトラクション 鳥取大学奇術部 マジックショー みんな集まれ!! ビンゴ大会 ・閉会
事業費	418,457円	339,230円	301,533円
実行委員会	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数13人)	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数11人)	市民活動団体の代表者と市民自治推進委員会1名(委員数7人)


「参画と協働のまちづくりフォーラム」の実施状況について③

年度	平成26年度	平成28年度	平成30年度
日時	平成26年11月9日(日)10時00分～12時30分	平成28年7月31日(日) 13時30分～16時00分	平成30年12月2日(日) 13時30分～16時30分
会場	鹿野町老人福祉センター しかの和泉荘(鹿野町今市651-1)	さざんか会館	人権交流プラザ
参加者	90人	100人	99人
内容	<p>・開会 渡邊勘治郎実行委員長</p> <p>・オープニングアトラクション 逢鷺太鼓</p> <p>・市民活動表彰 被表彰者 6人(団体)</p> <p>・パネルディスカッション 「中山間地域における若者の活動からまちづくりを考える」 (パネリスト) 荒尾 淳子氏(ことり舎) 成瀬 望氏(八百屋barものがたり) 大石 剛史氏(014(おーいし)いちご代表) 松尾 慶輔氏(前鳥取市若者会議メンバー)</p> <p>(コーディネーター) 佐藤 匡氏(鳥取大学地域学部講師) (アドバイザー) 深澤義彦市長</p> <p>入浴券プレゼント</p> <p>・閉会</p>	<p>・開会 佐藤 匡実行委員長</p> <p>・パネルディスカッション 「町内会って必要なの!？」 (パネリスト) 下澤 理如氏(鳥取市自治連合会副会長) 三宅 一起氏(鳥取市ふるさとUI(友愛)会 会員) 山田 晃裕氏(鳥取大学大学院地域学研究科) 安田 里菜氏(鳥取大学地域学部地域政策学科) 鳥羽 努 氏(鳥取大学地域学部地域政策学科)</p> <p>(コーディネーター) 佐藤 匡実行委員長 (オブザーバー) 深澤義彦市長</p> <p>消費者寸劇 鳥取ふるさとUI会 抽選会</p> <p>・閉会</p>	<p>・開会 中川実行委員長、深澤鳥取市長</p> <p>・講演会 「私たちの地域は私たちでつくる～地域コミュニティ崩壊の危機に備える～」 (講師) 井上 靖彦氏(豊岡市政策調整部政策調整課)</p> <p>・発表会 地域組織のあり方検討について(鳥取市) フィールドワークでの検討内容、課題、今後について(宮下、佐治地区)</p> <p>・パネルディスカッション 「これからの地域組織のあり方について」 (パネリスト) 井上 靖彦氏(豊岡市) 三宅 一起氏(鳥取市ふるさとUI(友愛)会 会員) 田中 道春氏(宮下地区まちづくり協議会会長) 小谷 繁喜氏(佐治地区まちづくり協議会会長) 深澤 義彦市長</p> <p>(コーディネーター) 中川 玄洋実行委員長</p> <p>・閉会</p>
事業費	290, 609円	265, 313円	142, 210円
実行委員会	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数13人)	市民自治推進委員会委員と公募市民で構成(委員数11人)	市民自治推進委員会委員と地域組織のあり方検討モデル地区(会長・館長)で構成(委員数14人)

「参画と協働のまちづくりフォーラム」の実施状況について④

年度	令和2年度	令和4年度
日時	放送日：令和2年9月7日（月）～9月10日（木）、9月12日（土） 14時00分～	放送日：令和5年2月28日（火）～3月4日（土） 14時00分～
会場	放送局：いなばぴょんぴょんネット	放送局：いなばぴょんぴょんネット
参加者	—	—
内容	<p>・パネルディスカッション</p> <p>「みんなでまなび みんなでつくる 地域の未来」</p> <p>（パネリスト）中川 玄洋氏（市民自治推進委員会委員長） 竹内 潔氏（鳥取市社会教育委員会議会議長） 鈴木 伝男氏（城北まちづくり協議会会長） 小谷 繁喜氏（佐治地区まちづくり協議会会長）</p> <p>（コーディネーター）田中 奏子氏（市広報番組「とっとり知らせたい！」キャスター） （VTR）明治地区（一括交付金制度を活用する取組） 賀露地区（新たな地域組織づくりの取組）</p> <p>・講演</p> <p>「鳥取市参画と協働のまちづくり～住民主体の持続可能なまちづくりに向けて～」 （講師）椿 善裕氏（とっとり県民活動活性化センター企画員）</p> <p>※放送時間：約2時間</p> <p>※放送後の状況</p> <p>①放送内容のDVD作成、貸出 ②インターネット配信（現在、配信終了）</p>	<p>・パネルディスカッション</p> <p>「これからの公民館は？考えよう、暮らしを支える地域の拠点」</p> <p>（パネリスト）中川 玄洋氏（市民自治推進委員会委員長） 松本 美智恵氏（鳥取市社会福祉協議会地域支え合い支援課長） 山根 一記氏（鳥取市公民館連合会会長） 北村 貴子協働推進課長</p> <p>（コーディネーター）田中 奏子氏（市広報番組「とっとり知らせたい！」キャスター） （VTR）岩倉地区（きりんこども食堂） 大和地区（健康と暮らしを考える会）</p> <p>※放送時間：約1時間</p> <p>※放送後の状況</p> <p>①放送内容のDVD作成、貸出 ②インターネット配信</p> <p>鳥取市公式動画チャンネル（YouTube） URL：https://youtu.be/aahlxvReJ0Y</p> 
事業費	335, 500円	335, 500円
実行委員会	—	—

「参画と協働のまちづくりフォーラム」の実施状況について⑤

年度	令和6年度
日時	令和7年1月18日(土)13時30分～16時00分
会場	国府町コミュニティセンター(多目的ホールほか)
参加者	100人
内容	<p>・開会 鈴木実行委員長</p> <p>・講演会 「災害にも強い地域づくり～能登半島地震等の経験から学ぶ～」 (講師) 山下 弘彦氏(日野ボランティア・ネットワーク代表)</p> <p>・パネルディスカッション 「災害(もしも)に備えて、地域でつながる」 (パネリスト) 山下 弘彦氏(日野ボランティア・ネットワーク代表) 小谷 繁喜氏(災害に強い佐治町創り事業実行委員会会長) 西原 牧夫氏(美保南地区区長会会長) 横山 茂氏(小鷲河地区公民館館長) (コーディネーター) 中川 玄洋氏(NPO法人bunkup代表理事)</p> <p>・閉会</p> <p>※防災企画展示の実施(災害体験VR、要配慮者避難スペース・仮設トイレ等の展示など)</p> <p>鳥取市公式動画チャンネル(YouTube) URL: https://youtu.be/gICl7QTPLDE</p> 
事業費	132,637円
実行委員会	市民自治推進委員会委員(10名)